

# 令和2年度西成区運営方針自己評価 【概要版】



スーパーボンボコジャガビー  
にしなりくん

# 令和2年度 西成区運営方針

## 西成区の目標（何をめざすのか）

未来を担う子どもたちが健やかに育ち、だれもが笑顔にあふれ、安心安全に暮らすことができるまちの実現をめざす。

## 西成区の使命（どのような役割を担うのか）

地域住民等との連携・協働のもと、区長自らの権限・責任において、地域の実情や特性に即した施策や支援を行う。また、多様な区民の意見やニーズを把握し、区政への区民の参画など、地域と一体となって様々な施策を展開していく。

## 令和2年度 西成区運営の基本的な考え方（区長の方針）

西成区は、少子高齢化やあいりん地域などの様々な課題を抱えている。それらを解決するため「1 子どもに寄り添った支援と子育てしやすいと実感できるまち」「2 活気にあふれ、誰もが歩きたくなる楽しいまち、豊かに自分らしく健康に生活できるまち」「3 災害に強いまち、犯罪が起こりにくく、安心安全に暮らせるまち」「4 官と民が協働して取り組み、あいりん地域が抱える様々な課題を解決し、安心して暮らすことができるまち」に向けた施策や支援などを重点的に取り組んでいく。西成特区構想については、引き続き人的資源や地域資源を活かして、にぎわい創出と再チャレンジ可能なまちの実現をめざした取組みを推進する。さらに、子育て支援の充実や重大な児童虐待ゼロに向けて区の特性に応じ、一層の対策を進めていく。

また、区民にとって身近で親しみやすい区政運営を推進することにより、区民から信頼される区役所づくりをめざす。

なお、各経営課題における具体的取組については、今後の新型コロナウイルス感染症の状況を勘案しながら進めていく。

## 重点的に取り組む主な経営課題

経営課題	めざす成果及び戦略	具体的取組	区政会議 各部会
子どもが育つ環境の充実	子どもの「育ち」を支援	プレーパーク事業	教育部会
		こども食堂支援事業	
		障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業	
	子どもの「学び」を支援	西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)	
		基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)	
		西成区こども生活・まなびサポート事業	
にぎわいとコミュニティが生まれるまちづくり	地域資源を活かした新たなにぎわいづくりと活性化	地域密着型エリアリノベーションビジネス促進事業	西成特区構想部会
		新今宮エリアブランド向上事業	西成特区構想部会 情報発信部会
		西成区魅力発信事業	
	地域活動の支援強化	地域コミュニティ支援事業	情報発信部会
		緑化推進事業	
	地域でのつながりづくり・福祉によるまちづくり	西成版サービスハブ構築・運営事業	西成特区構想部会
		西成区地域福祉計画推進事業	
		地域における要援護者の見守りネットワーク強化事業	
		単身高齢生活保護受給者の社会的つながりづくり事業	
	人権尊重のまちづくり	人権尊重のまちづくり	
防災・防犯・安全対策	コミュニティ防災力の強化	地域防災活動事業－地区防災計画を活用した地域防災力の向上－	情報発信部会
		地域防災活動事業－地域防災の担い手の発掘・育成－	
	防犯・安全対策の推進	防犯対策事業	
		自転車等安全利用啓発事業	
	空家等対策の推進	空家等対策推進事業	
あいりん地域対策	あいりん地域環境対策	不法投棄対策	西成特区構想部会
		迷惑駐輪対策	
	あいりん地域を中心とした結核対策	結核患者の早期発見・早期治療	
		結核患者の支援の充実	

経営課題1 子どもが育つ環境の充実

具体的取組1-1-1 プレーパーク事業

元予算額	18,036千円	2予算額	17,630千円
------	----------	------	----------

目標	目標値	結果
プレーパークの一日あたりの来場者数	平均100人以上	平均109人

達成

取組実績

- ・令和2年4月～令和3年3月に110日開催し、合計来場者数10,763人
- ・新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年4月6日～6月13日まで休園



パーク内生物調べ



火おこしの風景



砂場遊び

## 経営課題1 子どもが育つ環境の充実

### 具体的取組1-1-2 こども食堂支援事業

元予算額	6,858千円	2予算額	4,958千円
------	---------	------	---------

目標	目標値	結果
こども食堂を区内で開設・運営	区内11小学校区に1ヶ所ずつ (計11ヶ所)	区内9小学校区 14ヶ所

未達成

#### 取組実績

・西成区内9小学校区14ヶ所のこども食堂が行われており、中止に至った団体は0件。その内今年度事業補助3件が交付決定となった。

#### 課題と改善策

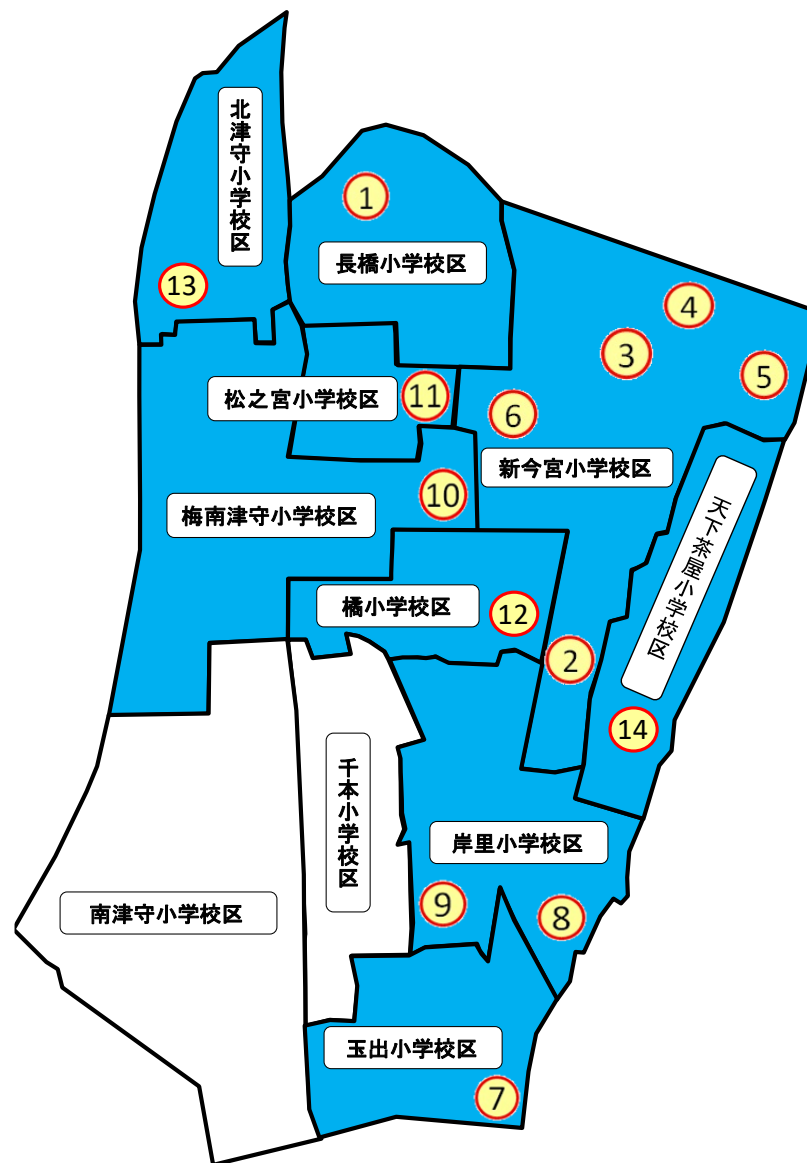
- ・地域ニーズには依然偏りがみられ区内の南西部はこども食堂の空白地帯となっている。
- ・こども食堂ネットワークと連携し、開設までのサポートや実施時のノウハウの提供を継続的に行う。とりわけ未開設校区において、重点的に開設をめざす。

# 西成区内のこども食堂

- ① にしなり☆こども食堂
- ② すまいる食堂
- ③ さとキッチン
- ④ はぎ食堂
- ⑤ 永信こども食堂
- ⑥ こもれびカフェ えほんとごはん
- ⑦ 子どもの居場所 まーる
- ⑧ まん中広場
- ⑨ 歩みカフェ
- ⑩ 西成キッズ・ダイニング
- ⑪ みんな食堂ソレイユ
- ⑫ Tおむすび食堂
- ⑬ よろしい苺ひまわり子ども食堂
- ⑭ こども食堂「おかき亭」

※①～⑨・⑪・⑬は「こども食堂支援事業」の補助要件を満たす補助金交付団体です。

※①～⑭はすべて「こども食堂ネットワーク関西」と連携する区内のこども食堂です。



## 経営課題1 子どもが育つ環境の充実

### 具体的取組1-1-3 障がいがある子どもや親の孤立防止支援事業

元予算額	— 円	2予算額	8,079千円
------	-----	------	---------

目標	目標値	結果
関係機関へつなぐべきかを検討する件数	500件	81件

#### 取組実績

未達成

- ・家庭訪問及び相談支援: 検討数81件
- ・連続講座: 令和2年度申込み8人
- ・保育所等送迎支援: 令和2年9月～令和3年3月実績4人(支援回数265回)
- ・言語聴覚士による専門相談: 令和2年7月～令和3年3月実績25人(相談回数33回)
- ・専門的家庭訪問支援: 令和2年4月～令和3年3月実績6人。

#### 課題と改善策

- ・専門職員を募集したが応募がなかったため、勤務条件等を見直して募集し、12月の採用となったため、検討の開始が遅れた。
- ・今後、コロナの状況に注視しながら、抽出した対象者について、令和4年度末までに専門職により関係機関へつなぐべきか検討していく。



## 経営課題1 子どもが育つ環境の充実

### 具体的取組1-2-1 西成区基礎学力アップ事業(西成まなび塾)

元予算額	218千円	2予算額	186千円
------	-------	------	-------

目標	目標値	結果
参加者へのアンケートで、基礎学力の向上及び学習習慣の定着を測る項目について肯定的な意見	70%以上	勉強時間が増えたと答えた生徒 77% 勉強の仕方がわかってきたと答えた生徒 75%

達成

#### 取組実績

- ・対象は区内の中学生
- 参加登録者数(令和3年3月末現在)
- ・鶴見橋中学校 9人
  - ・たちばな会館 17人
  - ・玉出老人憩の家 28人
- 合計 54名



## 経営課題1 子どもが育つ環境の充実

### 具体的取組1-2-2 基礎学力向上支援事業(西成ジャガピースクール)

元予算額	8,332千円	2予算額	7,744千円
------	---------	------	---------

目標	目標値	結果
授業初回と最終回に実力テストを行い、 得点がアップする児童の割合	70%以上	テストを受検したうちの約79%が成績上昇

達成

#### 取組実績

- ・区内小学3・4年生を対象に、区内小学校全11校で実施(夏休み期間、平日の放課後及び土曜日に実施)
- ・定員352名に対し245名が参加(参加率:69.6%)
- ・定員余剰枠を活用し、5・6年対象事業を実施。94名が参加